資料２

記載例

様式第１号（第３条関係）

補　助　金　交　付　申　請　書

> 団体として文書番号を管理していない場合は記載不要です。

第　　　　　　号

> 事業の着工予定年月日より以前に申請してください。

令和○年○月○日

鉱石の道推進協議会長　様

> 申請団体の代表者の電話番号、メールアドレスを記載ください。

住　　所　兵庫県○○町○○

団 体 名　○○市立○○小学校

代表者名　校長　○○　○○

電話番号（○○）○○-○○

電子ﾒｰﾙ　○○○○

> 申請を行う事業名称を記載してください。

令和○年度において、郷土学習活動支援事業を下記のとおり実施したいので、補助金○○円を交付願いたく補助金交付要綱第３条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

> 上記交付申請日以降の日付として下さい。

1　事業の内容及び経費区分（別記）※収支予算書を省略する場合は□内には代替する書類の名称を記載する。

2　事業の着工予定年月日　　令和○年○月○日

　　事業の完了予定年月日　　令和○年○月○日

> 上記事業の実施予定年月日以降の日付として下さい。これより後に発生した経費は補助対象となりません。

3　添付書類

　　収支予算書

　　補助事業計画書

別　記

収　支　予　算　書

1　収入の部

科　　　　目	予　算　額(円)	摘　　　　要
協議会補助金	１００，０００	
自己資金	５０，０００	補助金以外の収入がある場合は計上
計	１５０，０００	

2　支出の部

科　　　　目	予　算　額(円)	摘　　　　要
資料・教材費	４０，０００	学習用資料作成費 （用紙・インク代等）
講師、ガイド等の経費	５，０００	ガイド謝礼金 （１，０００円×５名）
施設見学費	２５，０００	○○入場料 （１，０００円×２５名）
バス等交通費	８０，０００	マイクロバス代 （○○小学校～○○　往復）
計	１５０，０００	

（注）　収支の計はそれぞれ一致する。

様式第１号の２（第３条関係）

誓　約　書

補助金交付申請にあたり、下記のとおり誓約します。
なお、誓約事項に関し、協議会が行う一切の措置に異議なく同意します。

記

（国及び地方公共団体を除く交付申請者を対象とする誓約事項）
１　暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力することについて
(1) 条例第２条第１号に規定する暴力団又は同条第３号に規定する暴力団員に該当しないこと。
(2) 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第２号）第２条各号に掲げる者に該当しないこと。
(3) 間接補助事業を行う場合にあっては、上記(1)又は(2)に該当する者に対して間接補助金を交付しないこと。また、業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあっては、上記(1)又は(2)に該当する者をその受託者としないこと。
(4) 会長が、上記(1)又は(2)を確認するため、必要な事項を兵庫県警察本部長に照会すること、及び当該照会に係る回答の内容を他の補助事業における暴力団等を排除するための措置を講ずるために利用することについて、異議を述べないこと。

（すべての交付申請者を対象とする誓約事項）
２　補助金申請時の留意事項について
(1) 鉱石の道推進協議会補助金交付要綱第15条に基づき協議会が行う一切の措置について、異議を述べないこと。

第 15 条　会長は、補助事業者又は間接補助事業者が、次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、当該交付決定の全部又は一部を取り消すことができる。
(1)　法令並びにこの要綱及び当該補助事業に係る要綱、要領その他の規程の規定に違反したとき。
(2)　補助金又は間接補助金を補助事業又は間接補助事業以外の用途に使用したとき。
(3)　交付決定の内容及びこれに付した条件に違反したとき。
(4)　偽りその他不正な手段により補助金又は間接補助金の交付を受けたとき。
(5)　暴力団等であるとき。
２　会長は、前項の取消しを決定した場合には、その旨を補助金交付決定取消通知書（様式第 11 号）により当該補助事業者に通知するものとする。
３　会長は、第１項の取消しを決定した場合には、その旨及びその取消事由、その取消しに係る補助事業者又は間接補助事業者の名称その他会長が必要と認める事項を公表することができる。
４　前項の規定による公表は、その取消事由が悪質かつ重大である場合その他会長が必要と認める場合に行うものとする。

(2) 地方自治法第221条第２項に基づき協議会が行う一切の措置について、異議を述べないこと。

第 221 条 2　普通地方公共団体の長は、予算の執行の適正を期するため、工事の請負契約者、物品の納入者、補助金、交付金、貸付金等の交付若しくは貸付けを受けた者（補助金、交付金、貸付金等の終局の受領者を含む。）又は調査、試験、研究等の委託を受けた者に対して、その状況を調査し、又は報告を徴することができる。

令和〇年　〇月　〇日

鉱石の道推進協議会長　桑田　純一郎　　様

住　　所　兵庫県〇〇町〇〇
団 体 名　〇〇市立〇〇小学校
代表者名　校長　〇〇　〇〇
電　　話　（〇〇）〇〇－〇〇番

電子メール　〇〇@〇〇

（様式１）

補助事業（変更）計画書

１　申請事業の内容

（１）事業名称

〇〇〇〇〇〇

（２）実施団体名（担当部署、担当者名、連絡先）

〇〇小学校　〇学年　担任　〇〇　〇〇　０７９－〇〇〇―〇〇〇〇

（３）参加人数、対象　※養父市、朝来市の子供が５名以上対象に含まれていること

〇〇小学校　〇学年　〇名

（４）実施場所

〇〇鉱山、まちなか探検（〇〇）

（５）事業内容（郷土学習のポイント、学習対象エリア・施設、学習内容・手法等、学習成果の発表方法等）

班ごとに〇〇鉱山について学習を行う。
図書館等の資料を使った学習に加え、〇〇鉱山の探検坑道や〇〇鉱山町をガイドの方に案内してもらいながら見学する。
学習の成果を学習発表会で保護者、地域の方々に向けて発表する。

（６）効　　果

ガイドの方に案内をしてもらいながら現地を見学することにより、より深く郷土の歴史について学び、児童の郷土愛を醸成する。

（７）実施スケジュール

事前学習　８月～１０月　　　現地見学　１１月
学習発表会　１月　　　　　　まとめ　　２月

２　経費区分　（単位：円）

事業区分	経費区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助金申請額	備　考
鉱石の道郷土学習活動事業	資料・教材費	４０，０００	４０，０００		
	講師、ガイド等の経費	５，０００	５，０００		
	施設見学費	２５，０００	２５，０００		
	バス等交通費	８０，０００	８０，０００		
合　　計		１５０，０００	１５０，０００	１００，０００	

３　添付資料

（１）学校以外の団体等の場合、団体の概要、役員の名簿、定款又はこれに準ずる規約、会則等

記載例

様式第８号（第１１条関係）

補 助 事 業 実 績 報 告 書

事業完了日から 30 日以内または令和８年４月 10 日のいずれか早い日までに提出してください。

第　　　　　　　号

令和○年○月○日

鉱石の道推進協議会長

申請時と同じ団体名、代表者名を記載してください。

申請団体の代表者の電話番号、メールアドレスを記載ください。

住　　所　兵庫県○○町

団 体 名　○○小学校

代表者名　校長　○○　○○

電話番号（○○）○○-○○

電子ﾒｰﾙ　○○○○

交付決定通知書を参照してください。
変更決定を受けている場合は、
「令和　年　月　日付け第　号で交付決定があり、令和　年　月　日付け第　号で変更交付決定のあった」
と記載してください。

令和○年○月○○日付け第○○○○号で交付決定のあった令和○年度鉱石の道郷土学習活動支援事業を下記のとおり実施したので、補助金交付要綱第１１条の規定に基づき、その実績を報告します。

記

１　事業の内容及び経費区分（別記）

２　事業の着工年月日　　（令和○年○月○日）

令和○年○月○日

交付申請書に記載した日付を記入してください。

事業の完了年月日　　（令和○年○月○日）

令和○年○月○日

交付申請書に記載した日付を記入してください。

申請書に記載した日付より以前にすることは可。
以降の日付にする場合は、変更申請が必要になります。

３　添付書類

収支決算書

事業実績報告書

（注）申請内容を上段に（　）書き、実績を下段に記入する。

別　記

収　支　決　算　書

1　収入の部

科　　　　　目	決　　算　　額(円)	摘　　　　　　要
協議会補助金	(１００，０００) １００，０００	
自治会	(５０，０００) ５５，０００	
計	(１５０，０００) １５５，０００	

千円未満は切り捨ててください。

2　支出の部

科　　　　　目	決　　算　　額(円)	摘　　　　　　要
資料・教材費	(４０，０００) ４０，０００	学習用資料作成費 （用紙・インク代等）
講師、ガイド等の経費	(５，０００) ５，０００	ガイド謝礼金 （１，０００円×５名）
施設見学費	(２５，０００) ２５，０００	○○入場料 （１，０００円×２５名）
バス等交通費	(８０，０００) ８５，０００	マイクロバス代 （○○小学校～○○　往復）
計	(１５０，０００) １５５，０００	

（注）　1　収支の計はそれぞれ一致する。
　　　　2　協議会補助金は、見込み額を記入する。

（様式２）

補助事業実績報告書

１　申請事業の内容

（１）事業名称

〇〇〇〇〇〇

（２）参加人数、対象　※養父市、朝来市の子供が５名以上対象に含まれていること

〇〇小学校　〇学年　〇名

（３）実施場所

〇〇鉱山、まちなか探検（〇〇）

（４）事業内容（郷土学習のポイント、学習対象エリア・施設、学習内容・手法等、学習成果の発表方法等）

班ごとに〇〇鉱山について学習を行った。

図書館等の資料を使った学習に加え、〇〇鉱山の探検坑道や〇〇鉱山町をガイドの方に案内してもらいながら見学した。

学習の成果を学習発表会で保護者、地域の方々に向けて発表した。

（５）効　　果

ガイドの方に案内をしてもらいながら現地を見学することにより、より深く郷土の歴史について学び、児童の郷土愛を醸成することができた。

（６）実施スケジュール

事前学習　８月～１０月　　　現地見学　１１月

学習発表会　１月　　　　　　まとめ　　２月

２　経費区分　（単位：円）

事業区分	経費区分	補助事業に要した経費	補助対象経費	補助金額	備　考
鉱石の道郷土学習活動支援事業	資料・教材費	４０，０００	４０，０００		
	講師、ガイド等の経費	５，０００	５，０００		
	施設見学費	２５，０００	２５，０００		
	バス等交通費	８５，０００	８５，０００		
合　　計		１５５，０００	１５５，０００	１００，０００	

３　添付書類

（１）請求書・領収書

（２）補助事業により作成した資料、印刷物、写真

（３）学習に使用した教材

様式第１０号（第１４条関係）

補　助　金　請　求　書

今回請求する額を記入してください。
（千円未満は切り捨ててください。）

金　１００，０００円也

ただし、令和○年度鉱石の道郷土学習活動支援事業補助金として

概算払いを受けた場合、その金額を記載ください。

補助金（変更）交付決定額	１００，０００ 円
補 助 金 確 定 額	円
既　受　領　額	円
今　回　請　求　額	１００，０００ 円

（注）補助金交付決定額は、事業途中で金額の変更があった場合は最終変更後の交付決定額を記載し、補助金確定額は、補助金確定通知があった場合のみ記載する。

交付決定通知書を参照し、番号と日付を記入してください

＜根拠＞　補助金交付決定通知　　第 ○○○○ 号　令和○年○○月○○日

補助金交付決定変更通知　　第　　号　令和　年　月　日

変更した場合は通知書（どちらか一方）を参照し、番号と日付を記入してください。

補助金確定通知　　第　　号　令和　年　月　日

（注）補助金変更交付決定通知及び補助金確定通知は、当該通知があった場合のみ記載する。

上記のとおり、補助金を精算~~（概算）~~払いによって交付されたく、令和○年度補助金交付要綱第１４条第１項~~（第２項）~~の規定により請求します。

令和　○年　○月　○日

鉱石の道推進協議会長　　様

請　求　者　　住　　所　兵庫県○○町○○
　　　　　　　団 体 名　○○市立○○小学校
　　　　　　　代表者名　校長　○○　○○

団体責任者の情報を記載ください。

発行責任者　　氏　　名　△△　△△
　　　　　　　電　　話　（○○）○○－○○番
　　　　　　　電子メール　○○○○○

請求書作成担当者の情報を記載ください。

担　当　者　　氏　　名　××　××
　　　　　　　電　　話　（○○）○○－○○番
　　　　　　　電子メール　○○○○○

鉱石の道郷土学習活動支援事業補助金支払計画

［〇〇市立〇〇小学校］

（取組に係る費用とその支払時期）　　（単位：円）

No.	費用	事業費	支払時期	備　考
1	資材・教材費	5,000	〇月中旬	印刷費
2	バス等交通費	45,000	〇月〇旬	バス借上げ代
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

概算払いが必要な経費の内訳を記載する。

〈補助金支払い計画〉

概算払の有無　：　　有

概算払いの希望月を記載。

概算払の時期　：　●月

補　助　金　交　付　決　定　額	100, 000	
概算払の時期に必要とされる経費	50, 000	
概　算　払　請　求　金　額	50, 000	

千円未満は切り捨ててください。

概算払いが必要な理由（○○市立○○小学校）

鉱石の道郷土学習活動支援事業の実施団体として選定された○○市立○○小学校においては、収入については主に○○に頼っており、財政状況は潤沢とはいえない状態にある。

事業を推進するにあたって必要な経費（○○、○○等）については事業完了までに支払いを行う必要があり、補助金の支払いを受けないと事業の実施に支障をきたすことから概算払いを依頼する。